

■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

* : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

Ⓒ : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。
無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 Todai OCW 学術俯瞰講義
Copyright 2013, 村山齊

The University of Tokyo / Todai OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series
Copyright 2013, Hitoshi Murayama

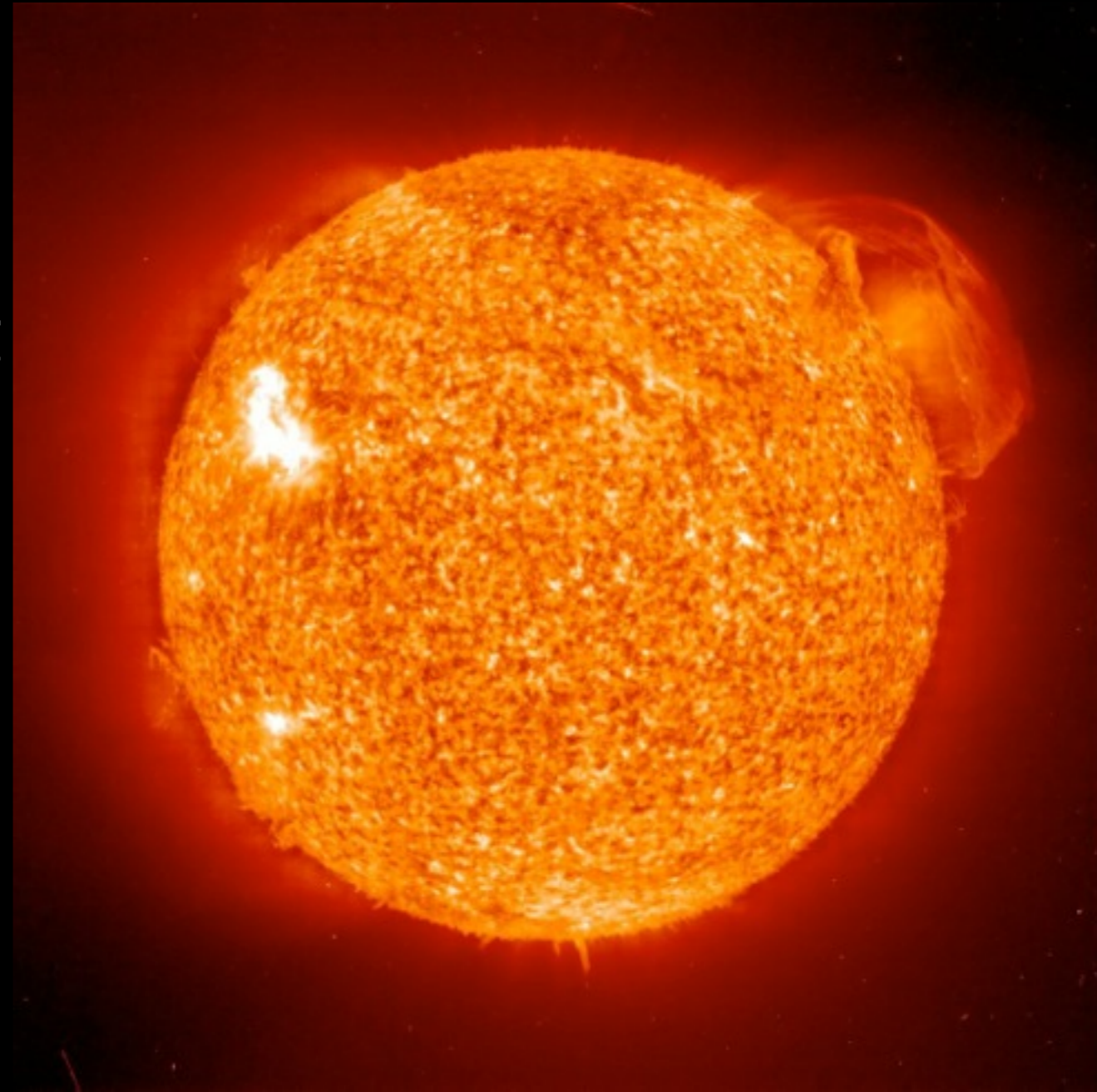
問題

太陽は $4 \times 10^{26} \text{W}$ のエネルギーを放出
重さは $2 \times 10^{30} \text{kg}$

1. ガソリンのエネルギーは 45MJ/kg

太陽がガソリンだとしたら何年
持つか？

2. 水素の核融合は 645TJ/kg
これなら何年持つか？



* Image from: <http://sohowww.nascom.nasa.gov/gallery/SolarCorona/eit023.html>
Courtesy of SOHO (ESA & NASA)

問題

藤原定家はなぜ天文現象に興味を持っていたのか

実際何を根拠に何を知っていたのか



以後七月以前、客星入羽林中、一條院寛弘三年四月二日、癸酉、夜以降騎官中有大客星、如突惑、光明動耀、連夜正見南方、或云、騎陣將軍星變本體增光歟、後冷泉院天喜二年四月中旬以後丑時、客星出特參度、見東方、孝天關星、大如歲星、二條院永萬二年四月廿二日、乙丑、亥時、客星慧見大微宮事、高倉院治承五年六月廿五日、庚午、戌時、客星見北方、近王良星守傳舍星、午終許心寂房來、事外付減之由加詞、但惡血之充滿非伺蛭時極難治云々、當隨給侍之小婢、依母病危急行南京、老病之最中失手臂之便、

九日、丙申、朝天晴、春日祭日也、康平御忌日有限之日也、仍入夜可被修由申付興心房、未時許大宮禪尼來談、去五日入夜歸洛、侍從同來、入夜許始廿五三昧、宮女房適退出、明後日、十一御着帶云々、除目事殿下仰猶逢可被行之由云々、五節以後云々、次第延引、只依申妨人多歟、更無其憑、右大臣殿又不可懈怠、猶々責申之由今夜被仰云々、曉鐘以前事訖、

